

常連度の指標

概説

常連。mFA のコアプレイヤー。メンバー7などとも呼ばれる。しかし、その判断基準とは、いったいどのようなものなのだろうか。

これは、様々な尺度からみることができる。どれが正しい、どれが間違い、といったものではない。総合的に判断されるべきであるし、基本は個人の自由である。

ここでは、その常連度をはかる「尺度」、すなわち指標をいくつか紹介する。

指標

総戦闘回数

これは最もポピュラーであろう。ステータスの一種である総戦闘回数をもとにするものだ。mFA をやりこんだ分だけそのまま反映される、単純で明快な指標である。

金銭感覚

とくにGMが好んで使う指標である。

mFA は、新規登録してからやっていくうちにどんどんとGOLDの入手額が増えてゆくが、ある程度するとそれも安定してくる。すなわち、常連たちの金銭感覚は同じくらいなのだ。

したがって、その今いる上層部の金銭感覚と比較することで、ある程度の常連度がはかれる。

頻度

抽象的ではあるが、本来の「常連」の意味に近いものだ。すなわち、mFA に「どれだけこまめに来るか」である。たいてい、総戦闘回数などの指標で当てはまっても、これがなければ常連とは認識されにくい。

古参

単純である。どれだけ長く居るか。年功序列的で、覆しようのない排他的な指標ではあるが、明らかに新参なものは常連とは言いがたいだろう。

知識

ちょっと違った角度の指標である。mFA に関する知識をどれだけ持っているか。これは一見、年功序列的であるようだが、実はそうでもない。古参でもシーズンすら言えない人もいるし、新参でもけっこうすら言える人もいる。(大体の情報源であるHWを如何に読み込んでいるかによる)

ただし、言い換えれば、実質的な「常連」という感覚とはずれてきてしまうのである。あくまでも、補助的な指標にとどまるのかもしれない。

装備

補助的な指標として。常連のステータス的な装備がある。

その代表が、「オーディンメイル」だ。オーディンメイルは、職業「戦士」限定で販売されている防具で、防御力がたいそう優秀である。

しかし、その価格も滅法高いのだ。とても初心者には買える額ではない。

この防具を持っているだけで、いくらか「常連」的ステータスを獲得していることになる。

設備

上と似たようなものだが、半永久的設備をどれだけ持っているか、というのも補助的な指標にな

り得る。

たとえば、倉庫である。とくに、武器や防具の枠を 1000 万 G 分まで増設した人はそうそういない。
(価格と利益が見合いにくい)

むしろ、枠をたくさん増やしていくこと自体、実用性よりもそういった常連的ステータスとか達成感とかいうものがメインなのかもしれない。

イベント参加

実は感覚として大事かもしれない指標。

チャットとか、数々のイベントとかにちょこちょこ参加している人は、影が濃くなる。自然と存在感が出てくる。存在感というのも、常連であることの必要条件ではないだろうか。

関連

・ [メンバー7](#)

雑学

written by まめ ()